

平 標 山 山 行 記 録



山頂から仙ノ倉方面



新しくなった平標山の家

| | | | |
|-----|-----------|-----|--------------------------|
| 目的地 | 平標山 | 期 日 | 平成19年7月22日(日) : 曇 |
| 山人 | 笠原正雄・笠原澄子 | 特 記 | 次週の足慣らしを兼ねて春山コースとの比較に行く。 |

| 地 点 名 | (着) ~ (発) | 記 事 |
|-------------|-------------|--|
| 与 板 発 | 5:20 | 小千谷で食料調達、車中で食べる。ここから高速利用。再度湯沢のコンビニ。 |
| 元 橋 P | 7:25~7:45 | 数台あり。先行者3人が歩き出す。届け用紙に記入。別荘地道路から登山道に入る所で前方に猿の親子連れを見る。 |
| 鉄 塔 下 | 8:45~9:00 | 苗場のグレンデが見える程度、曇で遠くは見えない。少し食べる。 |
| 松 手 山 | 9:30 | 看板を確認しただけで通過する。 |
| H1677 ピーク | 9:45 | 霧雨のためカッパ上衣を着る。ますます展望は遮られた。単独若者が降りて来た。 |
| 日 差 し 当 た る | 10:25 | 木道階段の途中から霧が晴れて、日差しを受ける。カッパ脱ぐ。これまで人影は見えなかったが、下方のH1677 ピークあたりを歩く2~3人が見えた。 |
| 平 標 山 頂 | 11:00 | 仙ノ倉へ向かう人が見えた。雲が掛かっているが、笹原の緑が広がりいい雰囲気である。平標新道の池塘もいい感じだ。いつか歩いてみたい。 |
| 木 道 ベ ン チ | 11:05~12:25 | 山の家方向の木道を下ってここでランチ。水割り缶2本、コパン、ラーメン、コンビニにおにぎり、鮭缶、ワラビ味噌漬。山の家にザックデポの夫婦が往復した。高年女性が多い団体が上がって来た。 |
| 平 標 山 の 家 | 12:55~1:05 | 新しく立て替えられてきれいだ。中に入れてみる。向かって右は避難小屋と思われる。自由に入出入り出来る。夫婦と女性2人が利用していた。 |
| 平 元 新 道 | 1:50 | 後半小雨が当たったが、立ち木で僅か濡れただけだった。 |
| 元 橋 P | 2:40 | 小雨は上がった。高速を使わず国道を進む。中越地震後初めて妙見を通る。 |

この日の第一候補は大綱からの雨飾山であったが、中越沖地震の直後、柏崎を通っての山行はためらわれた。かつ、降水確率の少ないこの方面とした。

今春、山頂までは行けなかったが2度入山している。その実歩行タイムを比較してみる。(僅かな立ち休みを含む。また①は鉄塔への登りでワカンを履く)

- ① 3月21日…P~(1:40)~鉄塔~(0:55)~松手山……………新雪、膝下程度のワカンラッセル。
- ② 3月31日…P~(1:10)~鉄塔~(0:40)~松手山~(0:25)~H1677 …途中から雪の壺足歩行、強風ため撤退。
- ③ 本 日…P~(1:00)~鉄塔~(0:30)~松手山~(0:15)~H1677